安全規定

1. 必ずお読みいただき、守ってください！

本機器は、最新の技術および一般的な安全関連規定に基づき開発・製造されています。しかしながら、ご使用時にユーザーが危険にさらされたり、本機器に損傷が生じる可能性があります。
湿気・周囲温度・化学物質・腐食による影響にご注意ください。本機器を安全にお使いいただくために、記載されている周囲温度範囲および温度範囲を守ってください。
取扱説明書に記載されている情報から、安全な使用について判断を下すことができない場合は（取扱説明書に記載されている以外の用途など）、本機器を使用してよいかどうかメーカーにお問い合わせください。

2. 電磁両立性

EN 61326-1、EN 61326-2-3
- 放射妨害：
  60 V DC以上のDC電源ではクラスA
  クラスB（住居圏）
- 電磁波耐性：
  産業圏

3. 保証請求時の機器の返送について

保証請求の際に機器を返送される場合は、サービスチームにご連絡ください（連絡先は、ブックレットのカバーをご覧ください）。機器の汚れを落とした上で、指定の宛先までご返送ください。加工媒体に接触した場合は、返送前に本機器の汚染除去・消毒を行ってください。その場合は、サービススタッフが危険にさらされるのを防ぐために、その旨説明を添えてください。

廃棄方法
“使用済み電気機器／電子機器”の廃棄に関する各国固有の法規定を守ってください。

安全規定

4. 設置およびセットアップに関する安全規定

安全に作動できない場合は、本機器の電源を入れないでください。あるいは、指示に従って電源を切り、誤って作動するのを防いでください。その場合の判断基準：
· 機器に目に見える損傷がある
· 電気的機能の故障
· 70℃を超える温度で長期間保管
· 深刻な輸送ストレス
機器を再び作動させる前に、EN 61010のパート1に従って適正なルーチン試験を行ってください。この試験はメーカーの工場で実施する必要があります。

注意!
ご使用前に、他の装置との相互接続性を検証してください。
• 機器の設置は、関連規定および取扱説明書の内容を守った上で、熟練技術者以外は行わないでください。
• 設置作業時は、技術データおよび接続ワットを守ってください。
• 被覆を除去する際に、ケーブル心線にキズが入らないようにしてください。
• 本機器を補助電源装置に接続する前に、その電圧の範囲が20.5～253 V AC/DC内であることを確認してください。
• セットアップ時に、システム管理者がすべての環境設定を行ってください。

注意!
CSA（CLI、DIV2、GPA、B、C、D T4、Ex nA IIC T4）に準じた爆発危険区域で使用する際は、さらなる安全上の注意が適用されます（“Explosion Protection”（防爆） - CSAを参照してください）!

Division 2の配線方式

本機器の接続は、「National Electric Code (ANSI NFPA 70) Division 2 hazardous (classified) location non-incendive wiring techniques」の規定に従って行ってください。